

女性部

活動報告

(一社) 兵庫県産業資源循環協会主催
「リクリエーション研修」

- ・日 時：11月14日(木) 午後2時
- ・場 所：大栄環境(株)
三木リサイクルセンター(兵庫県三木市)

「関西一の廃棄物処理施設」と名を馳せた同施設の施設許可能力は1日約12,000t。RPF(固形燃料)製造施設、150t/日(75t×2基)の焼却能力と800kWの発電能力を持つサーマルリサイクル施設、建設リサイクル法に対応したコンクリートガラ再生施設や木くずチップ化施設など多数のリサイクル施設を保有しています。

また、日本最大規模の埋立容量を誇る最終処分場を備えた、国内でも有数のリサイクルセンターです。

研修当日は、午後1時に神戸駅に集合し、同施設に向かい研修を行いました。施設内にて紹介映像を見た後、施設担当者から説明を受けながら中間処理施設、最終処分場、食品リサイクル施設を巡回し視察しました。

研修後は、肉惣菜の匠・山垣畜産にて地元ならではの特産物に親しみ、予定の行事を終えました。



研修に参加した愛知県女性部の方々、及び施設見学

「11月14日の女性限定日帰りバスツアー」に参加させていただきました。

研修では大規模な最終処分場の施設見学、同社の関連企業への取り組み、周辺住民への配慮や関わり等について担当者から説明がありました。このような貴重な研修に参加させていただき大変感謝いたしております。

ツアーは女性限定ということもあり、車中では小ぶりなお茶とクッキーをご用意いただけ、女性ならではの心遣いがみられました。また、視察の最後には食材のお買物の時間もあり楽しく参加させていただきました。

副会長 加藤友美

(公社) 全国産業資源循環連合会関東地域協議会主催
「女性部会のつどい in 神戸」

- ・日 時：11月15日(金) 午前11時
- ・場 所：ホテルオークラ神戸 1階 松風
(兵庫県神戸市)

同日開催された「産業廃棄物と環境を考える全国大会」の開催時に、「女性部会のつどい」を実施することにより、継続的な女性会員の全国大会への参加を促します。さらに(公社)全国産業資源循環連合会における女性会員のネットワークの拡大を図る事を目的としています。講演会では「女性目線で考える循環型社会と地域との共存」と題して、NPO法人ゼロ・ウェイストアカデミー理事長 坂野 晶氏が講師として登壇されました。講演後、参加者はお茶をいただきながらグループディスカッションを行い、和やかな雰囲気の中で意見交換が行われました。

愛知県から参加した女性部のメンバーは連日の行事に参加され、業界における女性部の役割を強く認識し、今後の活動に向けて、同じ業界で生きる多くの女性の“ONE TEAM”を目指し、結束していききたいとの事でした。



女性部会の皆様

「女性部会のつどい in 神戸」に参加させていただきました。

全国の皆様との初めての交流と意見交換会で、役員の方々の想いや女性部の役割について間近でお聞きすることができ、とても貴重な経験と勉強をさせていただきました。

今後も女性部会の事業に参加させていただき、活動への意識を高め、よりよい愛知県女性部を目指し、貢献していきたいと考えております。

副会長 橋本万里子